

水 振 協 ニ ュ ー ス

(令和5年度号)

編集・発行 (公財) 滋賀県水産振興協会

草津市志那町柿根 1393-2

TEL 077 (568) 3451

FAX 077 (568) 3788

令和5年度の放流事業結果は・・・

- ・「ニゴロブナ 1,172.8万尾・ホンモロコ 71.1万尾」を放流！
- ・「人工河川 アユ親魚 19.1トンの放流」を実施！「38.2億尾のアユふ化仔魚」が琵琶湖へ流下！

ニゴロブナ

6～7月の2cm稚魚の放流尾数は、水田育成が911.2万尾(計画800万尾)、栽培漁業センター及び北山田地先筏施設(草津市)での生産放流が41.2万尾(計画60万尾)、合計952.4万尾でした。また、10～12月にかけて、平均体重20.9gの大型稚魚57.5万尾を栽培漁業センター、平均体重20.5gの大型稚魚39.6万尾を北山田地先筏で各々生産し、さらに滋賀県漁業協同組合連合会(県漁連)から平均体重21.7gの大型稚魚7.6万尾を購入し、合計で104.7万尾(計画97.5万尾)を放流しました(放流内訳は南湖27.6万尾、北湖77.1万尾)。その他に、県漁連では10月に平均体重21.5gの大型稚魚8.5万尾を独自事業として北湖へ放流されました。

水田育成 稚魚育成に御協力を頂いた567.4反の水田にふ化仔魚で2,283.6万尾を放養し、約1か月後の中干時に2～3cmの稚魚911.2万尾を琵琶湖に放流しました(放流内訳は南湖116.7万尾、北湖794.4万尾)。なお、水田からの稚魚の流下率(流下尾数/放養尾数)は約40%でした。

さらに、赤野井湾近辺の水田101.4反にふ化仔魚407.5万尾(計画400万尾)を放養し、約1か月後の中干時に2～3cmの稚魚115.7万尾を琵琶湖に放流しました。

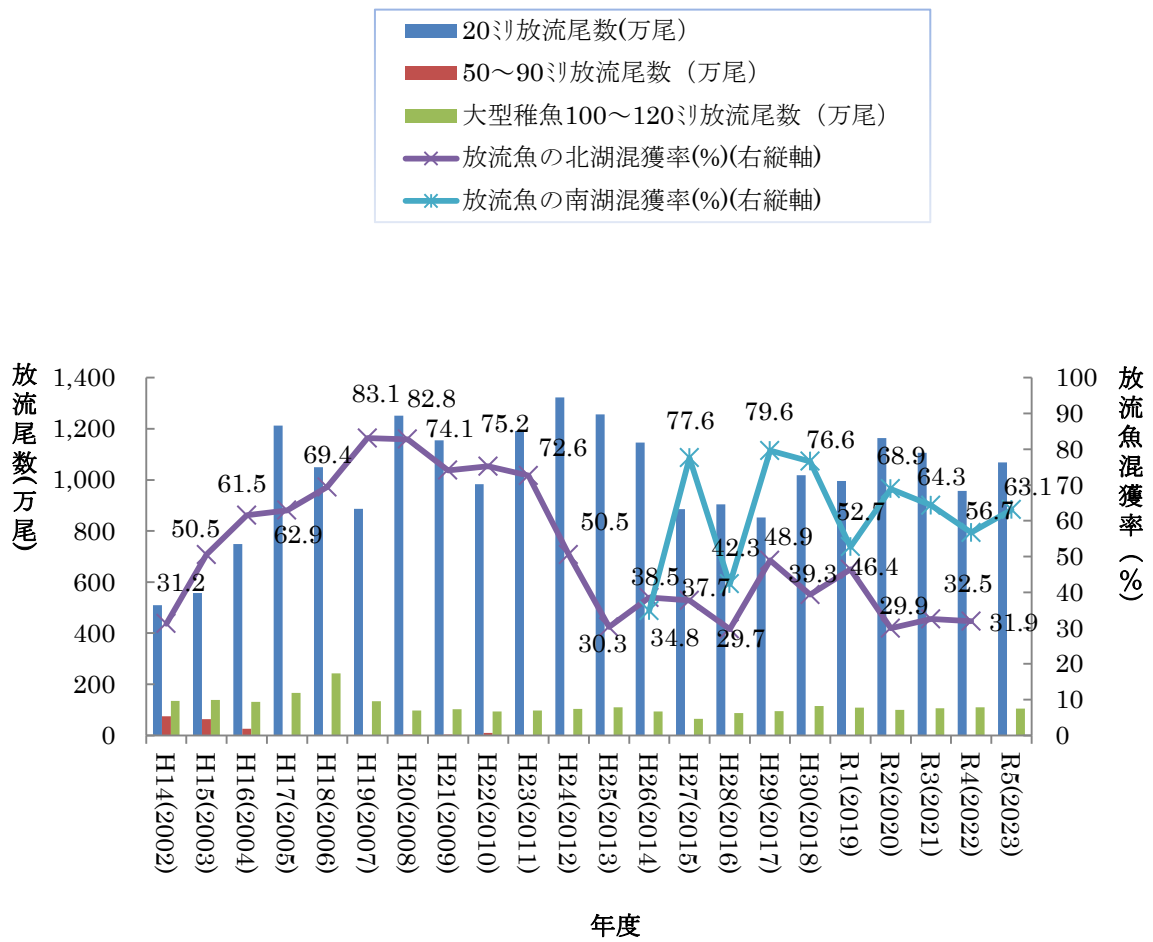
放流効果 当協会では種苗放流の事業効果を知るために、令和6年2～3月の今冬季に、北湖において小糸網で漁獲されたニゴロブナの標識放流調査を行っています。今冬季の放流魚の混獲率(漁獲魚に占める放流魚の割合)は調査中ですが、令和5年2～3月(冬季)の放流魚の混獲率は31.9%(前年は32.5%)で(北湖での漁獲物796尾調査)、前年とほぼ同程度の値でした。それら放流魚のうち、水田放流の稚魚と沖合及び沿岸に放流した大型稚魚の混獲率の内訳は、各々14.6%と16.9%でした。また、令和5年3～5月の南湖における放流魚の混獲率(調査尾数265尾)は、63.1%(内訳は水田放流の稚魚が21.2%、大型稚魚が41.9%)で、例年と同様、北湖よりも放流魚の割合が高い結果となりました。なお、平成26年度～令和4年度まで、9か年の北湖及び南湖の放流魚の平均混獲率についても、各々37.2%及び61.5%で、南湖の方が放流魚の割合が高くなっています。



水田にニゴロブナふ化仔魚を放養



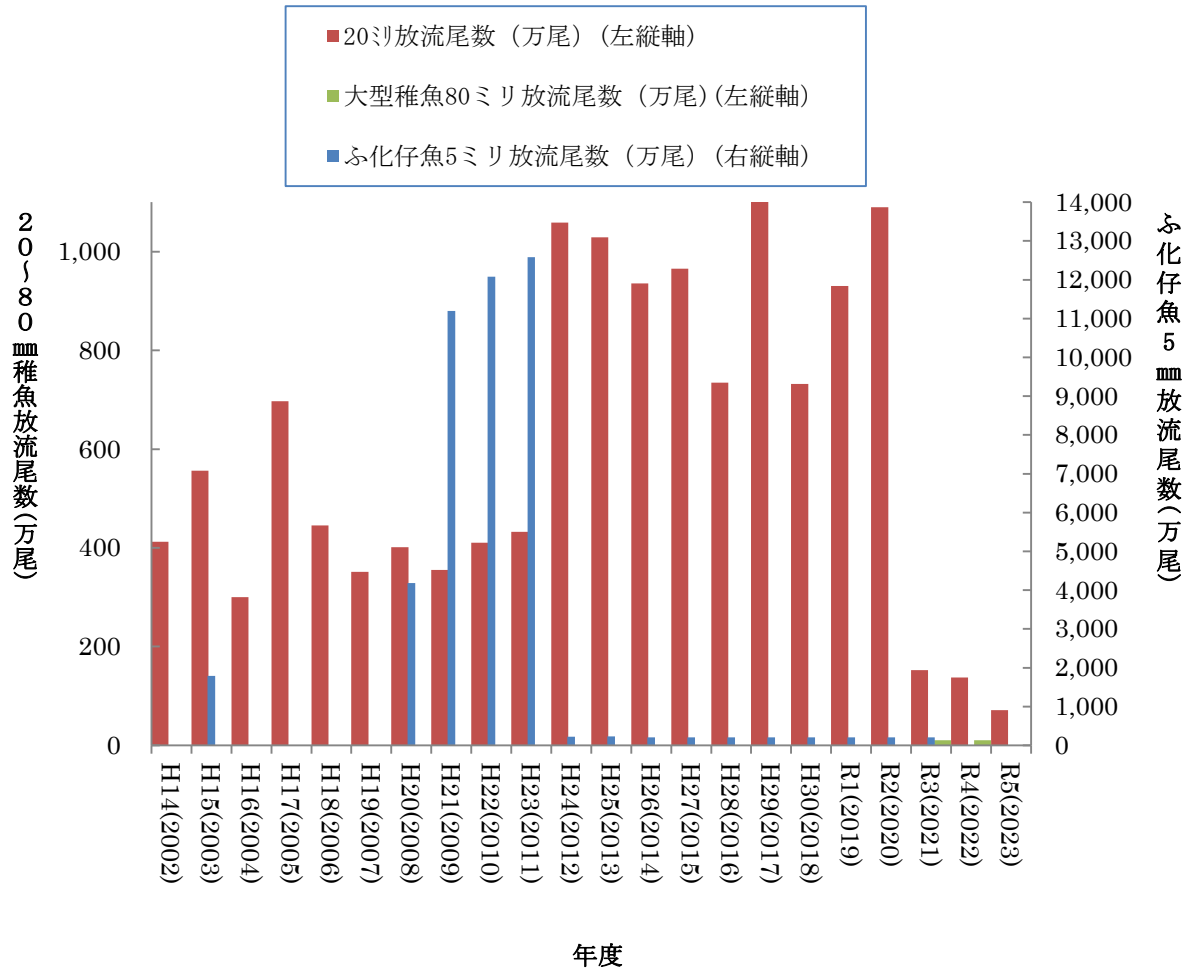
ニゴロブナ大型稚魚の放流(北湖,水試琵琶湖丸より放流)



ニゴロブナの年度別放流尾数(万尾)及び放流魚混獲率(%)の推移

ホンモロコ

水田育成 草津市及び高島市の水田 66.1 反にふ化仔魚 237 万尾を放養し、約 1 か月後の中干時に、推定で 2~3 cm の稚魚 71.1 万尾 を琵琶湖に放流しました。



ホンモロコの年度別放流尾数(万尾)の推移

ワタカ

南湖で漁獲されたワタカについて、毎年度、標識調査を行っていますが、令和 5 年度の放流魚の混獲率(調査尾数 117 尾)は、90.7%(令和 4 年度は 76.3%)でした。

また、過去 7 か年間(平成 29 年度~令和 5 年度)の放流魚の平均混獲率は 84.8% で、南湖においては、天然のワタカ資源が非常に少ない状況が続いていることがわかります。



ワタカ漁獲物の標識調査

アユ（人工河川管理運用事業）

令和5年度は、早期放流用の養成親魚として、8月25日～9月2日にかけて親アユ8,000kg、256,000尾を安曇川人工河川へ放流しました。また、9月7日～9月11日にかけて追加放流として、養成親魚3,000kg、80,900尾を同人工河川へ放流しました。さらに、同人工河川へは、9月7日～13日にかけて姉川河口のヤナで特別採捕した天然親アユ8,132kg、739,300尾を放流しました。それら放流親魚の産卵ふ化の結果、9月6日～10月28日にかけて合計で38.2億尾（前年は34.4億尾）のふ化仔魚を琵琶湖へ流下させました。また、9月13日には県の指定により田川上流域（長浜市）へ同じく天然親アユ740kg、69,800尾を放流しました。



養成親魚の管理指導(彦根市)



天然親魚の特別採捕(姉川ヤナ場)



養成親魚の放流(安曇川人工河川)

最後になりましたが、県水産課、県水産試験場及び各関係漁業組合の各位に対しまして、種苗生産、放流及び標識調査にご協力頂きありがとうございました。